

北広島町観光振興まちづくり計画 第1回策定委員会の主な意見

課 題	意 見
<p>全体的な内容・体制</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 具体性・実効性のあるものを盛り込むと良い。 ■ コロナで観光はどこもダメージ受け、苦戦を強いられている。観光地に人が戻ってきているのは感じられているが、これまでと異なる旅行パターンが生まれている。団体旅行に加え、1人・2人の小人数や家族旅行などのケースが増加し、自然・歴史・文化に触れたい、自分が行きたい場所へ行く傾向が増加してきている。 ■ 瀬戸内における多島美や海の美しさは里山があるからであり、北広島町のような里山から生まれ出るミネラルが牡蠣のおいしさにもつながる。里山の美しさ、コロナ後の旅行パターンを踏まえると、インバウンドも含めて従来の旅行パターンと異なる新たな動きが生まれる可能性が高い。 ■ 第2次北広島町長期総合計画に沿う形で問題ない。 ■ 北広島町長期総合計画の終了時期を合わせるということで問題ない。 ■ 本委員会のメンバーを追加しても良いと考えている。観光振興について理解の深い方が入ってくる必要がある。 ■ 策定期間の8年間で長く感じる。前期・後期で分けて見直しをかけていくとのことだが、やはり8年間の計画期間は長いと抽象的な計画にならないようにする必要がある。 ■ 北広島町が目指す観光のあるべき姿が浮かんでこない。それが決まるとターゲットや消費額増加策も決まってくる。 ■ 重点項目は整理したほうが良いという話があったが同じ意見であり、ほとんどの事業が進められていないと感じている。 ■ 宿泊施設等のハード面の整備は確かに必要だが、時間も費用もかかるため実効性が不透明。計画を策定する場合は実行することが重要であり、重点項目の絞り方については皆さんと協議していきたい。
<p>住民意識・観光産業の意識</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 今ある資源を大事にして、新たな旅行パターン、動きに対応出来るようにすることが必要。住んでいる方とともに作り上げるポテンシャルはあると考えている。何が響いてくるかを皆で考えていく。従来の話にとらわれず、リフレッシュして考えていくと良い。
<p>ターゲット</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ そもそも、北広島町という名前がどの程度認知されているかが見えておらず、観光を通じて推進することが必要。 ■ ターゲットは広島市と考えており、広島市を訪れる人をどのように北広島町に呼び込んむか、またリピートしてもらうために何を行うかがポ

	<p>イント。</p> <p>■少ない人数でもリピート含めて消費を促進する施策が必要。観光客が求めるものも変わりつつあり、今までと違うトレンドにあった対策が必要。</p>
交通アクセス	<p>■広島市内からは1時間で訪れることが可能であり、スキー、温泉などのアクティビティ、文化・歴史などここにしかない魅力を広島市へ発信することが重要。中国地域の中心になり、「瀬戸内の奥座敷」のように呼ばれるようになるといい。</p> <p>■公共交通の課題もあり、車前提の旅程となる。</p>
観光施設	<p>■観光客の再訪につながるよう施設整備必要。特にトイレ等に清潔感のある施設が勝ち組になっている。</p> <p>■スキー場、宿泊、温泉が落ち込んでいることをどう考えるか。登山客やサイクリングは消費をあまり行わない傾向があり、どのように消費を促す仕組みを作るか具体的に検討することが重要。まずはどのように北広島町へ人を呼びこむかという短期目標をベースに今回の計画は考えていくといいのではないかと。</p>
宿泊施設	<p>■来訪に合わせて宿泊が伴えば消費額は増えるが宿泊施設が無いというのは大きな課題。</p> <p>■新庄のサッカー来訪に合わせて宿泊が伴えば消費額は増えるが宿泊施設が無いというのは大きな課題。</p>
自然資源	<p>■自然資源の中で登山で来られる方は多く、登山道、駐車場は地元民の方の好意で整備されているが、観光客から地元民に還元される仕組み・商品がないことが課題。</p>
郷土芸能	<p>■昨年からは神楽も公演可能となり、観客も増えつつある。</p> <p>■神楽公演で観客がどれだけ消費するかという点を考えると、共演大会も開催するが入場料に費用が掛かるとあまり売れない。価格としても3,000円程度。</p> <p>■外国の方にも人気があるとは聞いているが、広島市に神楽を持って行っても神楽団に少しばかりお金が入る程度であり、消費増加に向けては宿泊が必要と考えている。例えば宿泊施設と神楽鑑賞をセットにする。</p>
スポーツ	<p>■スポーツはコロナ後に観光客が全体的に戻ってきている感覚はあるが、温水プールは等屋内競技が戻っていないという印象。</p>
飲食	<p>■食に関しては多くの資源があるが、イベント後の食が出来る場所に困るケースもある。</p>